

PbZn 2026



Hosted by The Mining and Materials Processing Institute of Japan (MMIJ)

November 1-6, 2026 Sendai International Center (Sendai-city, Japan)

Co-organizer: The Minerals, Metals & Materials Society (TMS), Metallurgy and Materials Society (MetSoc),

Gesellschaft der Metallurgen und Bergleute e. V. (GDMB), The Nonferrous Metals Society of China (NFSoc)

【Lead-Zinc 2026】スポンサーシップ・広告の募集案内

拝啓 時下ますます御清栄の事とお慶び申し上げます。一般社団法人資源・素材学会に対しまして日頃より格別のご支援を賜り厚く御礼申し上げます。

第11回鉛-亜鉛製錬に関する国際シンポジウム【Lead-Zinc 2026】では、鉛-亜鉛製錬技術の進歩に資する包括的な情報交換のグローバルプラットフォームとして機能するとともに、企業の技術者、現場の操業管理者、大学の研究者、その他の専門家を結集して、鉛と亜鉛を中心に関連金属に関する多様な技術的および学術的知見を共有することを目的としています。国際シンポジウムでは、一般講演に先立ち、第一線の専門家による基調講演が行われ、専門性が高く有用な技術ならびに学術情報が提供されます。また、シンポジウムの後には、東北地域の非鉄製錬所の見学ツアーも開催されます。

スポンサーシップ・広告につきましては、組織委員ならびに実行委員として運営にご協力いただいている非鉄製錬企業様はもちろんのこと、これまで Lead-Zinc 国際シンポジウムのみならずその他の資源・素材学会主催の学会や国際会議にご参加されていなかった企業様にも改めてご支援をお願いし、ご案内を差し上げております。広く金属関係の企業様、鉄鋼、電炉、鉛・亜鉛二次製錬、金属リサイクル、メッキ加工、環境事業、金属製品製造などの関係企業様に、是非とも第11回鉛-亜鉛製錬に関する国際シンポジウム【Lead-Zinc 2026】へのスポンサーシップでのご支援をお願い申し上げます。

末筆ながら貴社の今後の益々のご発展をお祈り申し上げます。

敬具

2025年3月4日

【Lead-Zinc 2026】実行委員会

実行委員長 柴田悦郎

スポンサーシップの特典概要

スポンサーシップにはゴールドとシルバーの二種類を準備しています。スポンサーシップの種類とそれぞれの特典と価格を以下の表 1 に示します。スポンサーシップの申し込み方法についても記載しております。内容をご確認いただき、ぜひともお申し込みをご検討ください。よろしくお願いたします。(国際シンポジウムのアブストラクト募集要項も末尾に添付いたします。)

表 1 スポンサーシップ種別と概要

スポンサーシップ種別	ゴールド	シルバー
価格	¥ 500,000	¥ 200,000
ホームページへのバナー掲載	✓縦 50×横 150 ピクセル 目安 (JPEG ファイル)	✓縦 50×横 150 ピクセル 目安 (JPEG ファイル)
講演プログラム集への広告掲載 (PDF ならびに配布資料)	✓1 ページ (和文または英文どちらか)	✓1/2 ページ (和文または英文どちらか)
プロシーディング集への広告掲載 (PDF)	✓1 ページ (和文または英文どちらか)	✓1/2 ページ (和文または英文どちらか)
参加登録料の免除	✓2 名様	

スポンサーシップのお申し込み方法

スポンサーシップのお申し込み方法の詳細に関しては以下の【Lead-Zinc 2026】Web サイトにて最新情報をご覧ください。

【Lead-Zinc 2026】WEB サイト : <https://j-lppf2.jp/lead-zinc2026/>

スポンサーシップ情報 : <https://j-lppf2.jp/lead-zinc2026/sponsorship/>

お問い合わせ

国際シンポジウム全般ならびにスポンサーシップに関するお問い合わせの以下のメールアドレスにお願いいたします。

お問い合わせメールアドレス : lead-zinc2026@mmij.or.jp

(オンラインシステムに関するお問い合わせ : lead-zinc2026@jtb.com)

【Lead-Zinc 2026】 11th International Symposium on Lead and Zinc Processing

第 11 回鉛-亜鉛製錬に関する国際シンポジウム

2026 年 11 月 1 日(日)～6 日(金) 仙台市 (仙台国際センター)

第 11 回鉛-亜鉛製錬に関する国際シンポジウム【Lead-Zinc 2026】では、鉛-亜鉛製錬技術の進歩に資する包括的な情報交換のグローバルプラットフォームとして機能するとともに、企業の技術者、現場の操業管理者、大学の研究者、その他の専門家を結集して、鉛と亜鉛を中心に関連金属に関する多様な技術的および学術的知見を共有することを目的としています。国際シンポジウムでは、一般講演に先立ち、第一線の専門家による基調講演が行われ、専門性が高く有用な技術ならびに学術情報が提供されます。また、シンポジウムの後には、東北地域の非鉄製錬所の見学ツアーが開催されます。

セッショントピック (以下のものに限定されず関連技術を広く募集しています)

1. Plant Operations: General operating technology at lead and zinc smelters

現場操業：鉛および亜鉛製錬所の一般的な操業技術

2. Pyrometallurgy: Practical technologies and fundamental researches related to the high-temperature processing

乾式製錬：高温処理に関連する実用的な技術と基礎研究

3. Hydrometallurgy: Extractive metallurgy using chemical reactions in aqueous solutions

湿式製錬：水溶液中での化学反応を利用した製錬技術の基礎と応用

4. Electrometallurgy: Advancements in lead and zinc electrolytic refining technology

電解製精錬：鉛や亜鉛など非鉄金属の電解製精錬技術の進歩

5. Secondary Lead-Zinc: Recycling raw materials and waste treatment technology at lead and zinc smelters

鉛-亜鉛二次製錬：二次原料のリサイクル技術や廃棄物処理

6. Mineral Processing: Technologies related to the preliminary treatment of ores as well as secondary raw materials

鉱物処理：鉱石および二次原料の予備処理に関連する技術

7. By-products: Methods for the treatment and management of smelting by-products

副産物処理：製錬副産物からの有価金属回収や環境負荷元素の処理や管理

8. Sustainability: Various requirements including environmental issues, impacting the zinc and lead production

持続可能性：鉛や亜鉛などの非鉄製錬業に影響を及ぼす環境問題など

主催

資源・素材学会 (MMIJ)

共催

The Minerals, Metals & Materials Society (TMS)

Metallurgy and Materials Society (MetSoc)

Gesellschaft der Metallurgen und Bergleute e. V. (GDMB)

The Nonferrous Metals Society of China (NFSoc)

開催日

2026 年 11 月 1 日(日)～6 日(金)

会場

仙台国際センター (〒980-0856 仙台市青葉区青葉山無番地)

アブストラクト募集

詳細は【Lead-Zinc 2026】WEB サイトよりご覧ください。 <https://j-lppf2.jp/lead-zinc2026/>

Lead-Zinc 2026 組織委員会

委員長	山口勉功	早稲田大学 教授
副委員長	矢島敬雅	日本鋳業協会
委員	山本伸之	日本鋳業協会
委員	中山恵造	三井金属鋳業株式会社
委員	福田健作	DOWA メタルマイン株式会社
委員	竹内信登	東邦亜鉛株式会社
委員	安田 豊	JX 金属株式会社
委員	竹林 優	住友金属鋳山株式会社
委員	松谷輝之	三菱マテリアル
委員	神谷太郎	JOGMEC
委員	矢野和文	資源・素材学会事務局長

Lead-Zinc 2026 実行委員会

委員長	柴田悦郎	東北大学
委員	邑瀬邦明	京都大学
委員	矢野和文	資源・素材学会事務局長
委員	山本伸之	日本鋳業協会
委員	櫻井康祐	日本鋳業協会
委員	高崎康志	秋田大学
委員	柴山 敦	秋田大学
委員	松浦宏行	東京大学
委員	小山和也	千葉工業大学
委員	宇田哲也	京都大学
委員	西岡宣泰	愛媛大学
委員	中野博昭	九州大学
委員	峰 義博	三井金属鋳業株式会社
委員	愛知太郎	DOWA メタルマイン株式会社
委員	八塚英樹	DOWA メタルマイン株式会社
委員	竹内信登	東邦亜鉛株式会社
委員	井上 修	三菱マテリアル株式会社
委員	中村建作	JX 金属株式会社
委員	小林純一	住友金属鋳山株式会社